

広報WARABI 蕨12

2025/令和7年
わらび・906

- 令和7年12月1日発行／発行所・蕨市役所
- 11月1日現在人口：77,218人 前月比 +35人
- 世帯数：42,967 人口密度：15,111人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²

- ～今月の特集～
- 蕨のいま・むかし そして未来へ……… 2
 - 蕨エルドラド姉妹都市50周年…10

歴史薫る織姫道中

先月3日に開かれた中仙道武州蕨宿宿場まつり。今年も華やかな織姫道中パレードが祭りを盛り上げました。



今年は「昭和100年」

蕨のいま・むかし そして未来へ

今年は昭和元年（1926年）から数えてちょうど100年目に当たる年です。関東大震災の復興から始まった昭和の時代は、多くのかたが犠牲となつた戦争の時代を経て、戦後の復興、高度経済成長、バブル経済など、まさに激動の時代でした。昭和初期、綿織物業のまちとして知られた蕨は、その後、都心へのアクセスの良さから住宅都市として発展。人口の増加と歩を合わせて、都市基盤を整備し、現在では、人口密度日本一のコンパクトシティとして、また、都心に近い利便性の高さと、コミュニティの豊かさを併せ持つまちとして知られています。

市民の4割近くが平成以降の生まれとなり、昭和を知らない世代も増えていますが、小さくとも魅力輝く蕨の礎には、昭和の時代を生きた人々の努力や創意工夫があります。「昭和100年」のこの機会に、蕨の昔を振り返り、現在、そして飛躍する蕨の明るい未来へ思いをはせましょう。

1870年頃
(明治3年)



蕨の近代学校教育の礎を築いた石川直中

旧幕臣の石川直中を迎える蕨郷学校を開設。後身である現在の北小学校は県内でも最も古い歴史を持つ小学校の一つ



高橋家の機業について記した「機業由来記」

1826年
(文政9年)

1612年
(慶長17年)

室町時代

中山道の江戸から2番目の宿として、蕨宿が成立（年代に諸説あり）
足利一門の渋川氏が蕨城を築城（現在の蕨城址公園や和樂備神社の辺り）
塙越村の二代目高橋新五郎が質の高い木綿織物・青縞の生産を始めたという。蕨が機織りのまちとして栄えるきっかけとなる

蕨の地名が初めて記録に現れる

昭和までの蕨の歩み



1923年
(大正12年)



関東大震災により被害を受けた第二蕨尋常小学校
(現在の東小学校)

1915年
(大正4年)



蕨駅開設に向けては、当時の岡田正康町長による設置運動も展開された。写真は大正4年撮影

蕨町章（現在の市章）制定

1893年
(明治26年) 1889年
(明治22年)

蕨駅開設
村が合併し蕨町が誕生
町村制の施行に伴い、蕨宿と塙越

昭和のはじまり

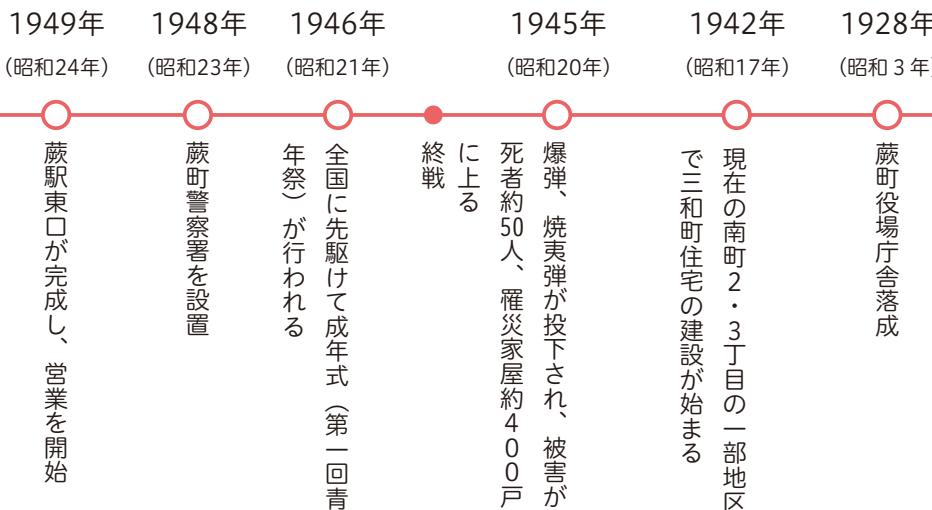
戦争の時代を超えて、復興・成長する蕨



本陣跡から現在の市役所がある土地に移転。
建替えられた蕨町役場



蕨第一国民学校（現北小学校）で開催された
第一回青年祭



江 戸時代の終わりから昭和初期まで、蕨の主要な産業は綿織物業でした。昭和元年の蕨町の人口は7505人。現在の約10分の1にとどまり、今のように住宅が密集するまちではなく、町域の多くが田畠でした。その後、東京からほど近いことから、住宅地としての需要が高まり、住宅営団が現在の南町2・3丁目の一部に880戸という大規模な住宅団地・三和町住宅の建設を開始したのが昭和17年のこと。現在も特徴的な町並みに当時の名残が見られます。

町に軍需工場が複数あったことから、太平洋戦争では県下で2番目に大きな空襲被害を受けました。終戦後、國中が虚脱感に陥るなか、蕨では次代を担う若者たちを勇気づけようと、蕨町青年団が中心となつて昭和21年に「青年祭」を企画。

町に軍需工場が複数あったことから、太平洋戦争では県下で2番目に大きな空襲被害を受けました。終戦後、國中が虚脱感に陥るなか、蕨では次代を担う若者たちを勇気づけようと、蕨町青年団が中心となつて昭和21年に「青年祭」を企画。

その中で行われた「成年式」が、全国で行われている成人式や「成人の日」の由来とされています。その後、戦後の復興は急ピッチに進みます。昭和26年には中央公民館が開館。また、機織りのまち蕨の歴史に由来し、商工業の発展を願う「機まつり」が始まつたのもこの年のことです。今では蕨の夏の風物詩となっています。翌昭和27年には、市立病院の前身となる町立病院が開設されました。

まちの復興、発展と並行して、人口も急激に増加。昭和34年には市制を施行し、蕨市が誕生します。この頃の人口は4万4496人まで増加していました。この急激な人口増加に対応した、上水道や都市ガスなど、生活の基盤となるインフラの整備が進められ、市の機能性が充実していきました。

綿織物のまち蕨が急速に都市化していった昭和40年頃までを紹介します。



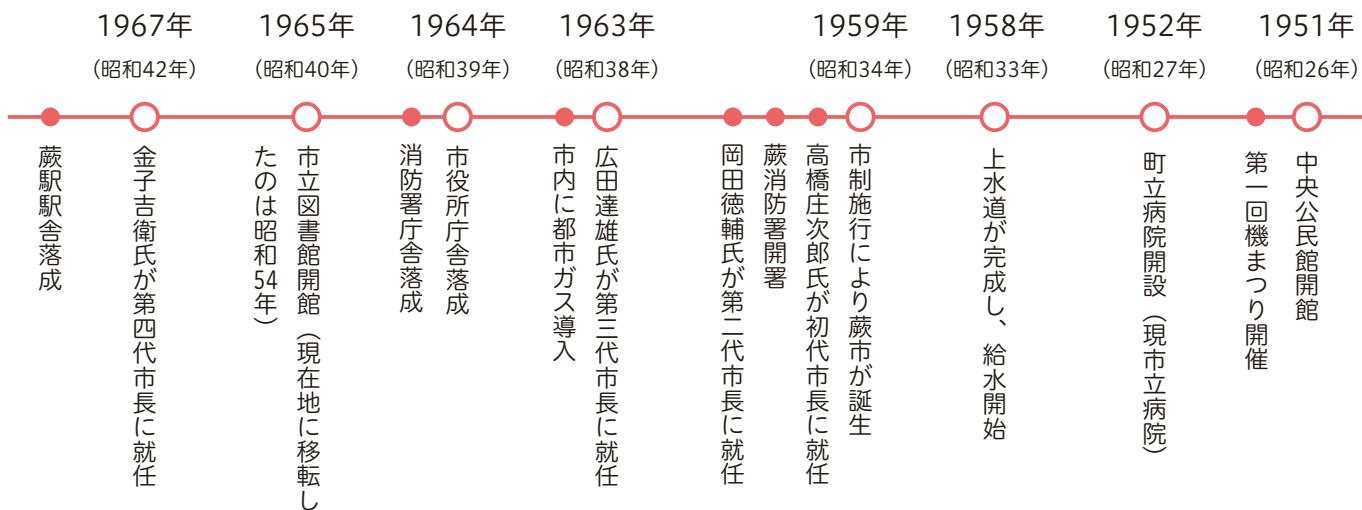
市役所の隣
旧水道庁舎の2階に開館した市立図書館（昭和40年～49年）



蕨高校講堂で行われた市制施行記念式典



蕨の夏の風物詩となつた機まつり（写真は昭和30年の第五回機まつり）



蕨は小さいからこそ、まちの一員だという住民一人ひとりの意識が強いと思います。その強い結びつきのなか、青年団の温かな思いによって始まった成年式は今や全国的にも注目される蕨の誇りです。時代を超えて、これからも続いてほしいと思います。

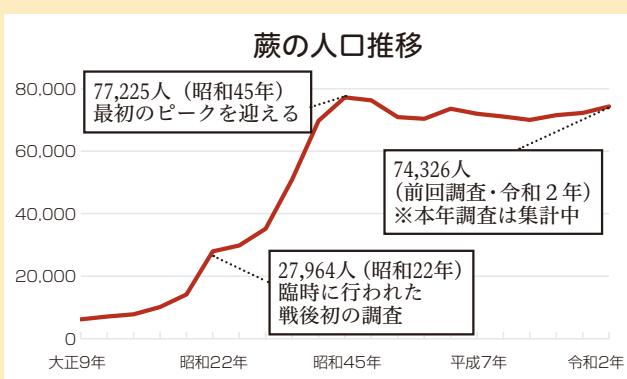
伝統ある成年式を誇りに



令和7年成年式実行委員長
ふくだ りき
福田 力さん
塚越5丁目

統計で見る蕨の100年① 蕨の人口の推移

大正9年(1920年)の第1回調査以来、国のも基本的で重要な統計調査として5年ごとに行われる国勢調査を基に、蕨の人口をグラフにしました。第1回調査では蕨町の人口は6,204人。戦後、昭和40年代にかけて急増し、昭和45年調査では77,225人とピークを迎えます。その後は微減・安定傾向にありましたが、近年は増加に転じ、今年11月の住民基本台帳人口では77,218人となっています。



昭和から平成へ

コミュニティと都市基盤の充実進む蕨



完成直後の蕨駅西口駅前広場

1977年 (昭和52年)	1975年 (昭和50年)	1974年 (昭和49年)	1973年 (昭和48年)	1970年 (昭和45年)	1969年 (昭和44年)
南町ポンプ場通水	田中啓一氏が第五代市長に就任	アメリカ合衆国カリフォルニア州 エルドラド郡と姉妹都市締結 蕨城址公園開園	「蕨市コミュニティづくり推進条例」制定 市民会館落成	蕨駅西口駅前広場完成	「蕨市民憲章」制定・蕨市歌制定(市制施行10周年記念事業) 新都市計画法により全域市街化区域に指定 市民体育館落成

市の昭和44年、市制施行10周年を機に「蕨市民憲章」を制定し、市民参加の住みよいまちづくり運動を開始。昭和49年には「蕨市コミュニティづくり推進条例」を制定し、住民の自主的な参加に基づく地域コミュニティの醸成と、活動の拠点となるコミュニティ・センターの整備を進めました。当時先進的であつたこうした取組によつて、蕨では地域活動や市民参加の取組が活発に行われることとなりました。「コミュニティが豊かで住

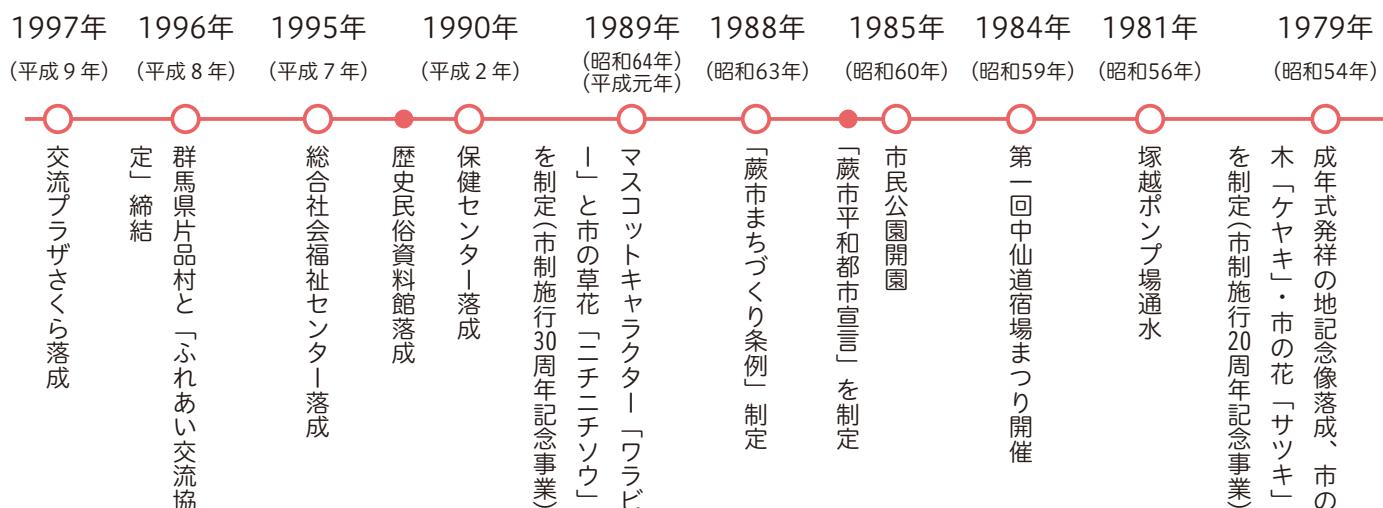
後の復興を遂げた日本は、昭和30年代から40年代にかけて、高度経済成長期を迎えた。この時期、市民の暮らしは豊かになっていく一方で、急激な都市化や転入者の増加などが進み、地域社会のつながりの希薄化が懸念されることとなりました。

みよいまち」という蕨の大きな魅力は、この時期から長く培われてきたものです。

昭和48年には蕨駅西口土地区画整理事業が完了し、駅前広場が完成。昭和50年代には南町、塚越で下水道のポンプ場が通水を開始す

るなど、市は都市基盤の整備を更に進めると同時に、まちの歴史、文化といった地域の個性を生かすまちづくりを進めていきます。昭和63年には「蕨市まちづくり条例」を制定し、市民参加によるまちづくりを推進。また、この時期に中山道で始まった「宿場まつり」は、蕨の歴史や文化を今に伝える市民参加型の祭りとして、毎年多くの人にぎわっています。平成元年には市制施行30周年を迎え、おなじみのマスコットキャラクター「ワラビー」も誕生しました。

住みよいまちづくりと都市基盤の整備が進んだ平成の初期までを紹介します。



Interview



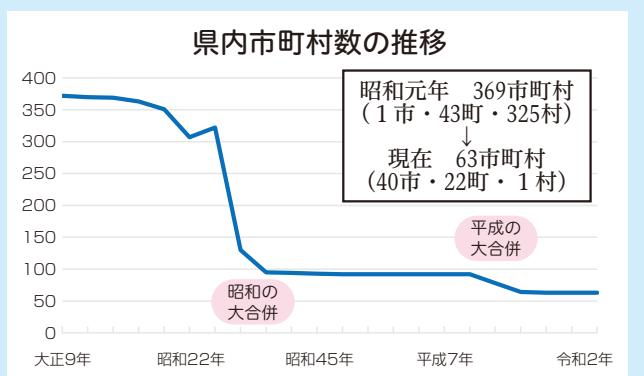
蕨市コミュニティ運営協議会会長
足立 朋彦さん
南町1丁目

変わらぬ地域力の重要性

子ども会の役員を皮切りに地域活動に携わり、昨年度からコミュニティ運営協議会の会長を務めています。この間、地域では住民の世代交代が進み、また、障害のある人や外国人等、多様性への理解が課題になるなど、大きな変化がありました。蕨では市内のコミュニティが組織化されるため、こうした悩みを共有、相談できるのが強みですね。防災・防犯など、安全安心な暮らしには、多様な住民全体会のつながりが必要だと考え、地元の南町コミュニティ委員会ではユニバーサルデザインの研修なども実施。住む人々に優しいコミュニティの実現を目指しています。

統計で見る蕨の100年② 日本一のコンパクトシティ・蕨

蕨市は日本でいちばん小さく、人口密度の高い市です。その理由の一つは蕨町時代から一度も合併をしていないこと。昭和元年には県内に369の市町村がありましたが、昭和の大合併、平成の大合併の時代を経て、現在は63市町村です。過去には蕨でも検討されたことはありますが、合併せず今日に至っています。現在も日本一のコンパクトシティとして、住みよいまちづくりが進んでいます。



そして21世紀へ

更に選ばれるまちとして発展が続く蕨

21世紀に入つてから現在までの蕨の歩みと未来への展望を紹介します。



2011年 (平成23年)	2010年 (平成22年)	2009年 (平成21年)	2008年 (平成20年)	2007年 (平成19年)	2002年 (平成14年)
市民の皆さんからの寄附もあり、蕨駅西口に平和宣言塔を設置	蕨市平和都市宣言塔設置 わらびりんご公園開園	蕨駅西口地区7番街区(第一工区) 市街地再開発事業竣工、公共公益施設くるの落成	マスコットキャラクター「エンジエルわらぶー」制定 50周年記念事業	子ども医療費無料化拡大(令和6年に高校生年代まで完全無料化)	コミュニケーションバス運行開始 ドイツヘッセン州リンクデン市と友好都市盟約締結 川口市・蕨市・鳩ヶ谷市合併協議会設立(平成16年解散) 頼高英雄氏が第六代市長に就任

世紀に入り、日本はバブル崩壊後の長引く経済の低迷に加え、東日本大震災等の地震や気候変動による災害が相次ぎ、国民生活や経済活動に大きな影響を及ぼしました。一方で、携帯電話やインターネットの普及によるIT化やグローバル化など、私たちの生活はより便利になるとともに、地方分権改革が進み、自治体が自ら地域の課題を解決し、魅力あるまちづくりを進める取組がいつそう求められる時代となりました。

こうした変化の時代のなか、蕨は歴史や文化、コミュニティの豊かさと利便性の高さを併せ持つ強みを生かして、日本一のコンパクトシティを目指してまちづくりを進めてきました。全国的に深刻な少子化が進むなかでも、蕨市は県南でいち早い子ども医療費無料化

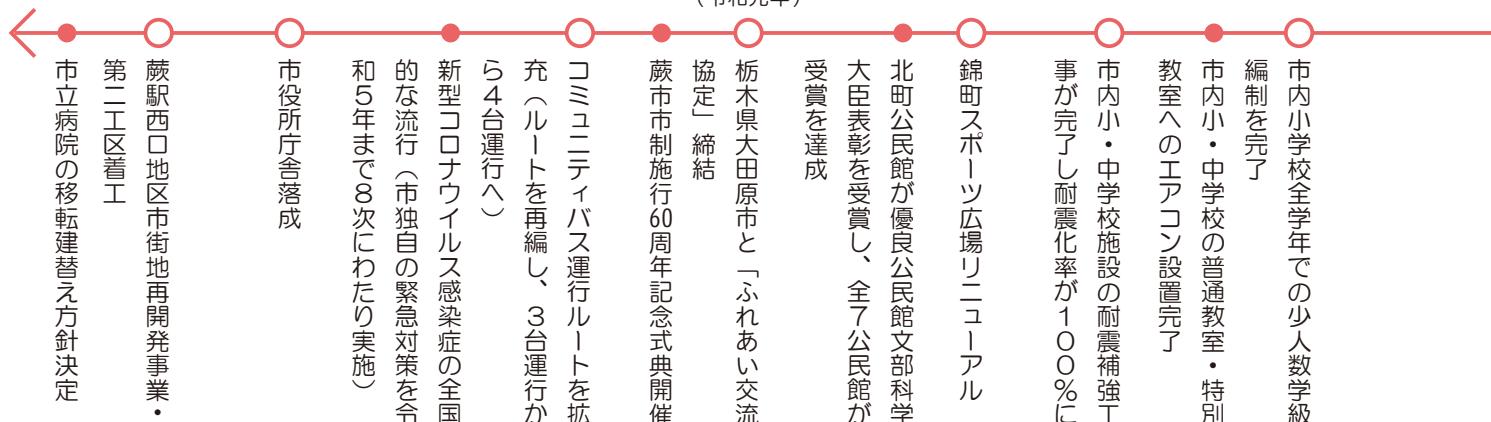
拡大や小学校の少人数学級の実施、保育園や学童保育室の大規模な増設など、安心して子育てができる環境を整備。また、防災対策では、公共施設やライフラインの耐震化、民間事業者等との災害協定の締結などを進めるとともに、防犯対策も犯罪認知件数が平成15年のピーク時から約5分の1となるなど、充実してきました。このほかにも、音楽によるまちづくりや蕨プランなどのにぎわいあるまちづくり、介護予防や健康づくりなど、誰もが住みよいまちづくりを市民の皆さんと協働で進めています。

こうした取組によつて、蕨は選ばれるまちとして発展し続け、本格的な少子高齢化・人口減少社会にあつても、市の年少人口は近年まで横ばいで、総人口は微増傾向が続いています（詳細左ペー）。

令和5年に市役所庁舎が完成。市民サービスや災害対応の拠点として生まれ変わりました



2024年
(令和6年) 2023年
(令和5年) 2020年
(令和2年) 2019年
(平成31年)
(令和元年) 2018年
(平成30年) 2014年
(平成26年) 2012年
(平成24年)



Interview



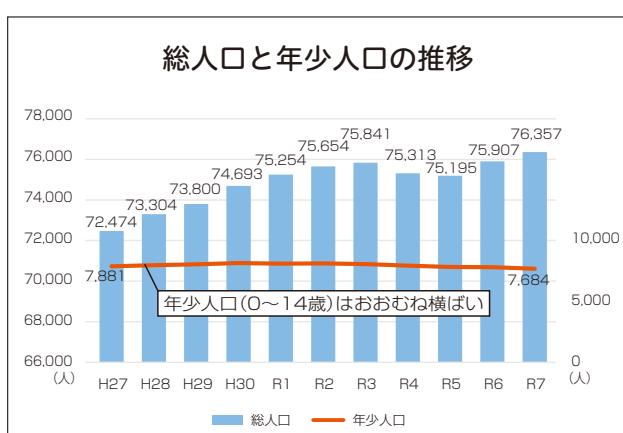
西森 莉歩さん
あやと文都ちゃん
中央4丁目

温かいつながりが続く蕨

私は蕨で生まれ育ちましたが、町会や子ども会のイベントで近所の皆さんに温かく見守られて育ってきたと実感しています。今では母親になり、2歳の息子を育てていると、いろいろな施設がギュッとまとまっている蕨は、各地区の子育て講座などにも参加できて、子育てのしやすさを感じます。これから新しい図書館や中山道沿いの交流拠点ができるので、ますます集まる場所が増えるのが楽しみです。たくさんの人と関わって、息子には思いやりのある人になつてほしいです。これからも地域の皆さんと温かい交流が続くような蕨でいてくれるといいですね。

飛躍する蕨の明るい未来へ

このような蕨の発展には、市民の皆さんの中への愛着と高い地域力に支えられた100年の歩みがありました。そして、蕨は令和5年に市民サービスと災害対応の拠点となる市庁舎建替えを完了、令和9年の竣工に向け現在工事が進む蕨駅西口再開発、令和11年度の開院に向け設計を進める市立病院の移転建替え等、未来への飛躍に向けたまちづくりが進んでいます。市ではこれからも、市民に最も身近な地方自治体として、住みよいまちづくりを進めています。



蕨市・エルドラド郡



姉妹都市締結50周年



①市民公園内友好交流記念碑とエルドラド訪問団の皆さん
②姉妹都市締結50周年記念式典・懇親会 ③宿場まつり・宿場道中大行列 ④東中学校の生徒が日本文化を英語で紹介 ⑤書道・茶道体験 ⑥さよならパーティ

昭和50年に姉妹都市を締結



エルドラド郡プラサビル市より、マーナ・ハンセス女史が昭和49年に郡議会の姉妹都市締結申し入れの議決書を持って来蕨し、翌昭和50年に姉妹都市を締結。以降、訪米、訪日を重ね親交を深め、国際親善に力を注いできました。

ラド郡は姉妹都市として、ホームステイや青少年交流などの心の通い合う市民交流を続けてきました。今年で50周年の節目を迎えるにあたり、10月31日から8日間、エルドラド訪問団の皆さんのが蕨を訪れ、記念式典や宿場まつりへの参加、日本文化の体験などを楽しみました。ここでは、その様子を写真でお伝えします。

蕨

市とアメリカ合衆国リリフォルニア州エルド



とともに心豊かに生きる

多文化共生

時代の変化のなか、日本で暮らす外国人は全国的に増加しています。ここでは、言葉や文化の違いを越えた、誰もが住みよいまちづくりへの市の取組等を紹介します。

問い合わせ
市民協働課
(☎433・7745)



都
蕨市には、多くの外国人が暮らしています。日本人と外国人がともに暮らしやすい地域づくりを進めるため、市は令和4年に「蕨市多文化共生指針(詳細下枠)」を策定。

ごみ分別の多言語表記や日本語での会話が困難な児童生徒への支援、外国人相談窓口の設置、多言語通訳機の導入など、さまざまな取組を進めています。また、昨年には日常生活に必要な市役所のサービスや日本の暮らしのマナーを多言語でまとめた「外国人生活ガイドブック」を作成。外国人転入者へ配布しています。

今月6日には文化の理解や多文化交流を図るため、「みんなの広場」を開催(詳細下枠)。外国人落語家による日本語落語やクリスマスカード作りが楽しめます。言葉や文化の違いを越えた交流ができますので、ぜひ、お越しください。

市はこれからも一人ひとりがお互いを尊重し、誰もが住みよい笑顔あふれるまちづくりへの取組を進めています。



多文化共生フェス みんなの広場

日時 = 6日(土) 午後1時~3時
場所 = 中央公民館(中央4-21-29)

内容 =

- ①みんなで触れよう！日本の文化落語／江戸落語では唯一の外国人落語家、三遊亭好青年さん(スウェーデン出身)が大人も子どもも楽しめる日本語落語を披露します！
- ②みんなで作ろう！クリスマスカード／クリスマスカードを作つて、お茶やお菓子を食べながら交流します。みんなで楽しみましょう！

費用 = 無料

※申し込みは不要。直接会場へ



三遊亭好青年さん／落語家。
スウェーデン出身。五代目
圓楽一門会所属

point 多文化共生指針とは

- ・国籍や民族、文化などの違いにかかわらず、互いに認め合い、一人ひとりの権利が尊重され、協力し合いながら、心豊かな笑顔あふれる多文化共生のまちを目指す計画
- ・期間は令和4年度から8年度の5年間

詳細 = 右記二次元コード



Interview

自動車産業に興味があり、勉強のため昨年来日しました。みんなの広場は日本の文化を学べ、国際交流もできる良い機会だと思うので、国籍問わず多くの人に来てほしいです。



ラントセイカン
聖岡 聖函さん
(堺越在住。みんなの広場実行委員)



蕨市職員募集

日本一のコンパクトシティで
ともに未来を開きませんか



令和8年4月1日採用予定！

1次試験 1月18日(日)

申し込み = 1月8日正午までに右記二次元コード内の電子申請フォームから
詳細 = 人事課 (☎433-7746) または右記二次元コード



技術職

(土木・建築・電気・機械)

5人程度

一般枠

対象 = 18~40歳

1次試験免除枠

対象／有資格者
土木・建築 = 55歳以下
電気・機械 = 50歳以下

※技術職の採用日は4月1日を基本とし、応相談。



技術職 職場見学会

期間 = 25日まで

※実施日は希望者と担当職員間で日程調整。
内容 = 業務・試験内容等の紹介、職場・現場見学、職員とのフリートークなど

申し込み = 18日までに右記二次元コード内の電子申請フォームから



事務職



対象 = 18~25歳

保育士



対象 = 30歳以下

保健師



対象 = 35歳以下

消防職



対象 = 18~24歳



蕨市の採用試験の特徴

- ①公務員試験対策不要！ (事務職・消防職)
- ②人物重視の試験内容！
- ③インターネットで簡単申し込み！
- ④コンパクトな試験日程！



みんなの笑顔があふれるまちへ

リポート そこが知りたい <146>



皆さんの声を市政に生かします

蕨の「いま」を
伝えます!!

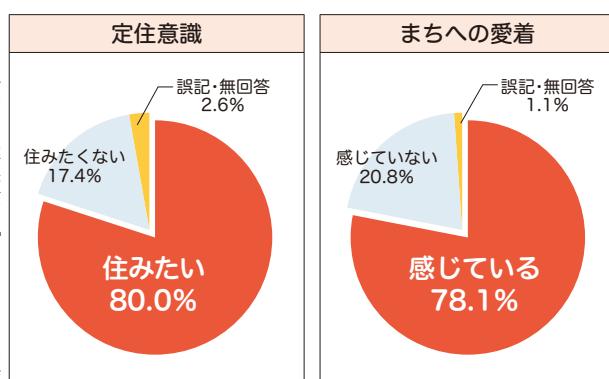


市民意識調査の結果まとまる

市では、市民の皆さんのがまづくりに対する意見・要望を把握し、市民と行政が一体となったまちづくりを推進していくため、18歳以上の市民を対象に、市民意識調査を毎年実施しています。ここでは、主な調査結果を紹介します。

まちに愛着感じる約8割 暮らしやすさに高い評価

今回の調査対象は、18歳以上の市内在住者から無作為抽出した1000人。そのうち461人の回答があり、回収率は46.1%でした(下図み)。それでは主な項目を見てみましょう。まず、「まちへの愛



着」を「感じている」と答えた人は78.1%と、約8割という高水準となりました。また、「定住意識」では、今後も蕨市に「住みたい」と答えた人が80.0%となり、「まちへの愛着」同様、高い評価が寄せられました(上グラフ)。いずれも理由は、「買い物や通勤、通学など生活に便利だから」が1位、「災害が少なく安全だから」が2位でした。これらの結果から、多くの人が蕨市に愛着や住みやすさを感じていることがうかがえます。

令和7年度市民意識調査

調査期間：8月1日～22日

調査内容：

- ◎まちへの愛着
 - ◎定住意識
 - ◎まちづくり（防災、子育て、健康づくりなど9分野）
 - ◎重点施策
- など全22項目

調査対象：市内在住の18歳以上の男女
1,000人（無作為抽出）

回収率：46.1% (461人)

仲間になりませんか

▼蕨市水泳連盟水泳サークル	月曜日	午後7時半	ルネサンス蕨
ス蕨24	根岸・☎446・5022		
▼蕨市邦楽舞踊連盟(おはやし)	月1回程度	旭町公民館	月2000円(花ノ本・☎090・3206・0706)
▼わらび寄席(落語会の運営)	不定期	くるる(平塚・☎050・1809・8885)	
▼千の会(日本舞踊)	第2・4金曜日	午前10時 東公民館(花柳・☎090・9826・3499)	
▼蕨塚越サッカー	土・日曜日	年長(小学生)月2500円(浦野・☎090・4139・1382)	
▼ねこのみみ(おしゃべり交流)	月1回	正午 市内	月曜日(岩本・☎090・3431・4295)
▼健康体操クラブ	木曜日	午前10時半 下蕨公民館	(柳元・☎442・8875)
北町団碁クラブ	午後0時半	北町公民館	午後0時半(小林・☎431・3180)

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です（前月未掲載の団体優先）。申し込み=毎月1日～5日の平日に秘書庁報課(☎433・7703)へ※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



上位の 結果

重要度	満足度
1位 防犯対策	1位 消防・救急体制
2位 消防・救急体制	2位 防災対策
3位 防災対策	3位 コミュニティバスなどの公共交通の充実
4位 上・下水道の整備、雨水対策	4位 高齢者支援
5位 地域における医療体制の充実と市立病院の充実	5位 健康（健幸）づくりの推進



▲皆さんの安全を見守るため、青色回転灯を付けたパトロールカーが夜間に巡回



▲地域ぐるみでの防災対策を推進（写真は総合防災演習の負傷者搬送訓練）



▲蕨市の救急隊は、通報から平均約7分30秒で現場に到着（全国平均は約10分）

安全・安心の分野に対し高い関心が集まる結果に

続いては、今後の市政の重点施策37項目について、「重要度」、「満足度」の両面からお聞きした結果です（上図み）。

「重要度」は、1位が「防犯対策」、2位が「消防・救急体制」、3位が「防災対策」となり、昨年同様、安全・安心分野への関心が上位を占めました。「満足度」は、1位が「消防・救急体制」、2位が「防災対策」、3位が「コミュニティバスなどの公共交通の充実」となり、「消防・救急体制」と「防災対策」は、重要度に統いて満足度でも高い結果となりました。

防災意識と健康への関心とともに約9割の高水準に

また、防災や健康づくりなど、「まちづくり」に関する9分野についても意見を伺いました。そのうち防災については、「災害に備えて何か準備をしているか」という設問に対し、「非常用の食料や保存水を用意している」など、約9割

皆さんのお意見を生かしてより暮らしやすいまちへ

市では、こうした結果を基に、

今後も住み続けたいと思えるまちを目指し、各施策の充実を図っていきます。なお、調査結果は、市ホームページ等で御覧になれます。

問い合わせ＝政策課（☎ 433・7698）



● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 毎週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

人が災害への備えをしていると回答しました。特に「トイレ処理セットなどを用意し

ている」と答えた人は、昨年

から7・8ポイント上昇し約

4割となり、災害時の生活環

境を意識した備えの広がりが

見られます。また、健康づく

りについての設問に対し、「健

康に気を付けている」、「ある

程度は気を付けている」と答

えた人は昨年から7・5ポイ

ント増の約9割となり、皆さ

んの健康への関心の高さがう

かがえます。加えて、週1日

以上運動すると答えた人も6

割を超え、運動習慣の定着も

見られました。

● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 每週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

の人があなたの備えをしてい

る」と回答しました。特に「ト

イレ処理セットなどを用意し

ている」と答えた人は、昨年

から7・8ポイント上昇し約

4割となり、災害時の生活環

境を意識した備えの広がりが

見られます。また、健康づく

りについての設問に対し、「健

康に気を付けている」、「ある

程度は気を付けている」と答

えた人は昨年から7・5ポイ

ント増の約9割となり、皆さ

んの健康への関心の高さがう

かがえます。加えて、週1日

以上運動すると答えた人も6

割を超え、運動習慣の定着も

見られました。

● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 每週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

の人があなたの備えをしてい

る」と回答しました。特に「ト

イレ処理セットなどを用意し

ている」と答えた人は、昨年

から7・8ポイント上昇し約

4割となり、災害時の生活環

境を意識した備えの広がりが

見られます。また、健康づく

りについての設問に対し、「健

康に気を付けている」、「ある

程度は気を付けている」と答

えた人は昨年から7・5ポイ

ント増の約9割となり、皆さ

んの健康への関心の高さがう

かがえます。加えて、週1日

以上運動すると答えた人も6

割を超え、運動習慣の定着も

見られました。

● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 每週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

の人があなたの備えをしてい

る」と回答しました。特に「ト

イレ処理セットなどを用意し

ている」と答えた人は、昨年

から7・8ポイント上昇し約

4割となり、災害時の生活環

境を意識した備えの広がりが

見られます。また、健康づく

りについての設問に対し、「健

康に気を付けている」、「ある

程度は気を付けている」と答

えた人は昨年から7・5ポイ

ント増の約9割となり、皆さ

んの健康への関心の高さがう

かがえます。加えて、週1日

以上運動すると答えた人も6

割を超え、運動習慣の定着も

見られました。

● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 每週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

の人があなたの備えをしてい

る」と回答しました。特に「ト

イレ処理セットなどを用意し

ている」と答えた人は、昨年

から7・8ポイント上昇し約

4割となり、災害時の生活環

境を意識した備えの広がりが

見られます。また、健康づく

りについての設問に対し、「健

康に気を付けている」、「ある

程度は気を付けている」と答

えた人は昨年から7・5ポイ

ント増の約9割となり、皆さ

んの健康への関心の高さがう

かがえます。加えて、週1日

以上運動すると答えた人も6

割を超え、運動習慣の定着も

見られました。

● 参加しませんか

▼ 成人向けテニススクール

月8日～3月26日 木曜日 全

12回 午後7時15分 富士見テ

ニスコート 初心者 先着20人

1万2000円（田代・☎ 070・870）

646000193

午前10時半 西公民館

でも800円（小西・☎ 090・070

92067258

▼ 南町太極拳クラブ無料体験会

5日～19日 每週金曜日 午後

1時 南公民館 どなたでも（小

林・☎ 080・62213987）

▼ 蕨断酒会

12日（金）南公民館

18日（木）旭町公民館

月6日（火）中央公民館

7時 お酒を止めたい人・家族

の酒害でお困りの人（大住・☎ 090・2749・9640）

の人があなたの備えをしてい

る」と回答しました。特に「ト



写真で振り返る

わらびこの一年



2025

12月を迎え、今年も残すところあと僅かとなりました。そこで16、17日では市政やイベントなど蕨のこの一年を写真とともに振り返ります。

6月	5月	4月	3月	2月	1月
6日 前立腺がん検診開始 クリーンわらび市民運動(⑥)	1日 女子サッカー教室(→3月23日予定) 指定暑熱避難施設(クリーンアシス蕨)(→9月30日) ターレーの指定(→9月30日)	26日 25日 23日 21日 1日 蕨あるこうキャンペーン第2弾の実施(→31日)	29日 23日 12日 11日 1日 民間留守家庭児童指導室を開設(キッズクラブわらび東)	31日 30日 28日 22日 21日 避難所運営訓練(蕨高校) 歴史民俗資料館第44回特別展(→5月11日) 岩手県大船渡市の林野火災支援(→10月1日) 蕨警察署・キリンビバレッジ株式会社 と協定締結(防犯活動②)	18日 12日 11日 10日 5日 1日 蕨祭(→22日) 第53回蕨市消費生活展(→23日) 蕨のまち南町文化展(→23日) コンパクトシティ蕨将来ビジョン推進(プランⅢ策定)
26日 25日 23日 21日 1日 蕨あるこうキャンペーン第2弾の実施(→31日)	29日 23日 12日 11日 1日 民間留守家庭児童指導室全室にICT機器導入完了	31日 30日 28日 22日 21日 合戦略策定(蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)	31日 30日 28日 22日 21日 蕨市仮設庁舎跡地利活用基本計画策定	25日 22日 21日 8日 5日 1日 蕨市公園接しまつり③(蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)	18日 13日 12日 11日 10日 9日 8日 7日 6日 5日 4日 3日 2日 1日 蕨市健康新規事業(蕨市公開講座東京医大連携事業) 戸田市蕨市田代衛生センター組合・明治グループ・サントリーナー・グループと協定締結ペットボトルの水平リサイクル
26日 25日 23日 21日 1日 蕨あるこうキャンペーン第2弾の実施(→31日)	29日 23日 12日 11日 1日 和樂備神社と協定締結(災害) プランター・ファームinわらびセンター・キットの配布(→6月13日) わらび子育て支援フェスタ2025・こどもまつり④(→6月13日)	31日 30日 28日 22日 21日 不妊治療費(先進医療助成開始) 妊娠のための支援事業開始 セラピードッグ事業開始 市長タウンミーティング(→20日) 松本隆男氏が教育長に再任 苗木市・藤まつり(→6月13日)	31日 30日 28日 22日 21日 スマートウエルネスシティ蕨アクション スマートウエルネスシティ蕨アクション 蕨市3期教育振興基本計画策定 蕨市ごども計画策定 蕨市公民館計画策定 蕨市地域福祉計画・蕨市再犯防止推進 蕨市公園接しまつり③(蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)	25日 22日 21日 8日 5日 1日 蕨市病院整備基本構想及び基本計画策定	18日 13日 12日 11日 10日 9日 8日 7日 6日 5日 4日 3日 2日 1日 蕨市公園接しまつり③(蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定)

写真で振り返るわらびこの一年



⑩戦後80年・蕨市平和都市宣言40周年記念行事



⑧あさがお&ほおづき市



⑪第11回蕨市民音楽祭



⑨わらび機まつり



⑭第25回わらび健康まつり・
第27回歯ッピーわらび



⑬ 第15回 中学生の主張 in わらび



⑫生涯学習フェスティバル (写真は南町地区)

12月(予定)	11月	10月	9月	8月	7月	6月	
7日	6日	1日	29日 22日 21日 19日 16日 15日 12日 11日	30日	23日 22日 21日 20日 19日 18日 17日 16日 15日 14日 13日 12日 11日	19日 18日 17日 16日 15日 14日 13日 12日 11日 10日 9日 8日 7日	
蕨あるこうキャンペーン第3弾の実施 (~31日) 第14回蕨市健やかメディア推進大会 ウオーキングイベントin蕨市民公園 蕨市リハーサル大会 蕨市将棋団体戦 クリーンわらび市民運動	第56回蕨市公募美術展覧会 (~16日) 蕨市総合防災演習(中央小学校) 電気自動車の公用車の導入 園芸品評会 (~22日)	蕨市・アメリカ合衆国エルドラド郡姉 中仙道・武州・蕨宿宿場まつり 蕨市けやき文化賞・自治功労者表彰式 金婚祝式	蕨市・アメリカ合衆国エルドラド郡姉 中仙道・武州・蕨宿宿場まつり 蕨市総合防災演習(中央小学校) 電気自動車の公用車の導入 園芸品評会 (~22日)	蕨市公式レーINE運用開始 農家宿泊体験ツアーアin大田原 (~13日) 歴史民俗資料館オータムギャラリー2 市民活動ネットワークフォーラム2025 第25回わらび健康まつり・第27回歯ツ ビーわらび (~14日) 蕨市環境フォーラム	第11回蕨市民音楽祭 (~31日) (11) 生涯学習エスティバル (~11月9日) (12) 蕨市公式レーINE運用開始 農家宿泊体験ツアーアin大田原 (~13日) 歴史民俗資料館オータムギャラリー2 蕨市環境フォーラム	市宣言40周年記念 第36回平和祈念展 (~9月15日) 公設留守家庭児童指導室で夏季休業期 間中のお弁当配達サービス開始 夏休み!ワクワク自然体験ツアーアin片 品 (~20日) 国際青少年キャンプinリンク ден (~8 月2日) わらび機まつり (~3日) (9) わらび機まつり (~3日) (9) わらび機まつり (~3日) (9)	蕨市平和祈念展 第36回平和祈念展 (~9月15日) あさがお&ほおづき市 (~6日) (8) 蕨市田衛生センター火災 歴史民俗資料館戦後80年 (~20日) 蕨市平和都市宣言40周年記念 第36回平和祈念展 (~9月15日) わらび機まつり (~3日) (9) わらび機まつり (~3日) (9) わらび機まつり (~3日) (9)
蕨高校 スケアード・ストライト交通安全教室	蕨市プレミアム付きデジタル商品券利 用期間開始 (~12月31日予定) (7) 蕨市防犯パトロール活動開始	蕨市防犯パトロール活動開始	蕨市防犯パトロール活動開始	蕨市防犯パトロール活動開始	蕨市防犯パトロール活動開始	乳がん検診を個別検診へ移行 わらび防災大学校開校 (~3月26日予定)	

まちの話題

ここでは11月上旬から11月中旬までの話題を紹介します
△ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

「けやき文化賞」に山館氏
先月3日、市の文化功労者に贈られる、「けやき文化賞」の表彰式がくるるで行われました。今年度の受賞者は音楽家でオペラ指揮者の山館冬樹氏です。指揮者としての活躍のほか、蕨市音楽家協会の副会長やチエンバーオーケストラ蕨の音楽監督を務め、市民への音楽の普及にも貢献しています。



肉と音楽でまちを元気に

「肉と音楽」をテーマに、蕨の商工業の魅力発信を目的に毎年開催されている「わらんちゅフェスティバル」。今年は先月8日と9日に市民公園で開かれ、延べ3万5,000人が訪れました。52個の飲食店ブースが軒を連ねたほか、ステージ発表などが行われ、にぎわう会場には笑顔があふれていました。

ともに歩んだ50年を祝う

先月11日、結婚50周年を迎えるご夫婦を祝う金婚祝式を市民会館で開催。記念写真を撮影した後に式典が行われ、招待者代表のご夫婦から謝辞が述べられました。その後、参加した16組は食事や懇談、大正琴の演奏などを楽しみながら、ともに過ごしたこれまでの日々に思いをはせていました。



「ハローわらび」12月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

11/28(金)～12/4(木)		5(金)～11(木)	12(金)～18(木)	19(金)～25(木)	26(金)～1/1(木・祝)
00	タウンタウン わらび健康まつり・歯ッピーわらび	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド あひるの家 ミニ健康まつり	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウンワイド 園芸品評会
	乳幼児のための応急手当と救急蘇生法	タウンタウン 蕨市・エルドラド郡姉妹都市締結50周年記念式典	金婚祝式	タウンタウン さわっておぼえる スマート教室	いきいき百歳体操まつり
10	蕨市政なう！ 仮設庁舎跡地ににぎわい交流拠点を整備！	特集・ウィークリープラス 三遊亭鬼丸独演会	造形あそび クリスマス 蕨市総合防災演習	蕨市政なう！ 2025 映像で振り返る 蕨市政この1年	かんたんおいしい キッズごはん ウォーキングイベント 2025 in 蕨市民公園
15	採れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん	市政ガイド 市民意識調査結果がまとまる	市長の“ほっと訪問” 職人さん応援団 上田衣料(塚越2丁目)	採れたてスポット 年末年始のお知らせほか	特集・ウィークリープラス インタビュー ～2026年の抱負～
20	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報
30	「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）				



市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は4日です。ただし、1月は8日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

蕨で生まれ、日本一早く実がなる「わらびりんご」は、多くの市民に親しまれ、メディアでもたびたび紹介される蕨の大切な地域資源です。

蕨市では、わらびりんごを使った商品開発にも力を入れ、わらびりんごサイダーやシャーベットに続き、昨年は、わらびりんごようかんを発売しましたが、すぐに完売となる大人気でした。

そして、今年は、商品化第

来年は「わらびりんごジャム」の発売も予定していますが、今後とも、わらびりんごによる魅力あふれるまちづくりを進めていきたいと思います。

蕨で生まれ、日本一早く実がなる「わらびりんご」は、多くの市民に親しまれ、メディアでもたびたび紹介される蕨の大切な地域資源です。

蕨市では、わらびりんごを使った商品開発にも力を入れ、わらびりんごサイダーやシャーベットに続き、昨年は、わらびりんごようかんを発売しましたが、すぐに完売となる大人気でした。

来年は「わらびりんごジャム」の発売も予定していますが、今後とも、わらびりんごによる魅力あふれるまちづくりを進めていきたいと思います。

ほつと・エッセイ

182

商品化第4弾！
わらびりんごワイン発売

市長 賴高英雄



訓練通じ高める防災意識

先月16日、中央小学校で「総合防災演習」が開催されました。市民の皆さんによる初期消火訓練や非常用応急給水栓設営訓練のほか、消防隊員による高所救出搬送訓練、消防団員による一斉放水訓練などを実施。参加した937人は、災害時の対応などについて熱心に学び、防災意識を高めました。

あおば
碧芭ちゃん（1歳6ヶ月）

さえき あきら
佐伯 彰さん

あみ
亜美さんの 長男

中央5丁目



わが家のアイドル

-644-

好奇心旺盛で体を動かすのが大好きな碧芭。気になる遊具を見つけるといちもくさんに駆け寄って、夢中で遊んでいます。最近は自転車の後ろに乗るのがお気に入り。駐輪場にずらりと並んだ中から迷わず私の自転車を見つけ、ヘルメットをかぶつて待つ姿がかわいらしいです。これからいろいろなことに興味を持つ伸び伸びと成長してほしいです」と母親の亜美さん。



先月12日、南町児童館で「造形あそびクリスマス」が開催されました。手遊びや読み聞かせを楽しんだ後、リース作りに挑戦。親子で触れ合いながら、紙粘土やビーズで飾り付けをして、世界に一つだけのすてきなクリスマスリースが完成しました。



「加速していく感覚がたまらないんです」と長田さん

輝いてます
アメ

全国高等学校選抜自転車競技大会 進出

ひと

おさだ とうが さん

努力を重ね全国の舞台へ

最 高速度が時速70キロ以上なる自転車競技。10月に行われた埼玉県新人大会で輝かしい成績を収めたのは、城北埼玉高校2年生の長田凰雅さん（17歳・中央3丁目）です。個人ではロードレースで7位入賞、4人1組で走る団体追い抜きでは優勝し、個人・団体ともに全国高等学校選抜大会への切符をつかみました。

中学まではサッカー一筋でしたが、「努力すれば高校からでも全国を狙える」と顧問から誘いを受け、新たな挑戦として自転車競技部へ入部。すぐさまそのスピード感や駆け引きのおもしろさに魅了され、

3月に控えた全国大会。更に厳しい戦いが予想されます。が、「もつとスタミナをつけ、個人でも団体でも力強い走りを見せたい」と意気込みます。努力の日々を信じて、念願の舞台へー。若きレーサーの挑戦はまだ始まつたばかりです。

負けず嫌いの性格もあいまつて「もつと速く走りたい」と練習に打ち込んでいました。週7日休みなく行う練習では、1日の走行距離が80キロメートルを走り込みで、リズムよくペダルを踏み続ける技術を習得。更に、厳しい練習に耐えられる体を作るため食事量を増やしたり、動画で研究を重ねたりなど、練習以外でも大会に向けた努力を続けてきました。

そして迎えた新人大会のロードレース。山道を周回する危険いコースでしたが、持前のペダリングで先頭集団に食らいつけます。体力が限界に近づいたラスト1周、ペダルを踏むことだけに集中してスパートをかけ、一気に先頭に立つと、集団から2人を振り切る力走を見せます。ゴル前は激しい競り合いとなりましたが、攻めの姿勢を崩さ



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

閻魔大王の前に、みすぼらしい姿の老人が引き出されています。現世の行いを映す淨玻璃鏡に鵜飼いの場面が映し出されていることから、生前、この老人は鵜匠であつたことがわかります。殺生は大罪であるという仏教思想に基づけば、閻魔大王がこの老人に下す判決は、厳しいものになることが想像されます。老人にまとわりついている鵜たちも、川に潜つて鮎を呑み、鵜匠がそれを吐き出させるという鵜飼いの漁に協力していた罪に問われるのでしょうか。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

—No 115—



 詳しい内容
は館ホーム
ページを御
覧ください

開館 = 午前10時～午後4時

同時開催 特別展「『暁斎鈍画』の世界」展

開館 = 午前10時～午後4時
休館 = 火・木曜日、24日～1月3日
ところ = 南町4-36-4
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※学生は学生証、65歳以上の方は年齢の
分かる物をご提示ください
詳細 = 同館(☎441-9780)



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勧業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 曉齋
天保2年(1831)
～明治22年(1889)